

平成31年度日本遺産推進協議会事業一覧

資料3

①情報発信・人材育成事業

No.	事業名	区分	概要	予算額(千円)
1	「足袋・足袋蔵」デジタルプロモーション事業	拡充	英語圏や仏語圏をターゲットとした新たな観光需要喚起とリピーター獲得のため、インフルエンサーを活用し、ブログやSNS等で情報発信を行う。またその結果をまとめた調査分析報告を作成し、今後の基礎資料とする。	3,000
2	「足袋・足袋蔵」プロモーション事業	拡充	各構成資産の所有者や関係者に聞き取り調査等を行い、それを基に構成資産のより詳しい内容や資産にまつわる物語を紹介するガイドブックを作成する。	1,400
3	日本遺産巡回展示	新規	日本遺産ストーリーを紹介する展示キット（教職員向け手引書、展示解説パンフレット含む）を作製し、市内の小中学校や公民館で巡回展示を行う。	300
①情報発信・人材育成事業 合計				4,700

②普及啓発事業

No.	事業名	区分	概要	予算額(千円)
4	行田みらい塾	継続	日本遺産認定を契機として、行田の未来をともに考え、自ら実践する場として、まちづくり、コミュニティづくり、地域ビジネス創出などを学ぶ「行田みらい塾」を開催する。	1,600
5	足袋検定の実施	継続	博物館入館者を対象とした行田足袋の歴史に関するクイズを実施し、全問正解者には「行田足袋博士認定証」を交付する。	200
②普及啓発事業 合計				1,800

③調査研究事業

No.	事業名	区分	概要	予算額(千円)
6	足袋蔵等の近代化遺産の詳細調査	継続	日本遺産の構成資産のうち、詳細調査が行われていない足袋蔵等歴史的建築物について、文化財的価値の究明を主目的に詳細調査(建物実測調査)を行う。	500
7	日本遺産一斉公開	新規	多くの構成資産を一般公開してスタンプラリーを実施し、多くの市民や来訪者に知っていただく。また、その際に来訪者の動きや構成資産についての評価をデータ収集する。	3,000
③調査研究事業 合計				3,500

④公開活用のための整備に係る事業

No.	事業名	区分	概要	予算額(千円)
8	ぱっとわかる案内板設置事業	継続	引き続き、街なかにおける歩行者用の案内板や、構成資産の個別説明板を作製・設置する。	1,000
④公開活用のための整備に係る事業 合計				1,000

①～④事業 合計				11,000
----------	--	--	--	--------